

男子ヤングバレーボールクラブ *gravis* (グラウイス) へのご支援のお願い！！

gravis (グラウイス)は、中学校の部活の休・廃部に伴って、「バレーボールをしたくてもできない青少年」が、学校等の枠を超えて仲間とともにバレーボールを楽しむ機会や、「学校の部活動では、能力を十分に生かしきれない青少年」に対して、より高い技術の向上が図れる機会を提供し、青少年の地域社会におけるバレーボール活動の健全な普及・発展に寄与することを目指し、三重県名張市で2019年4月に発足した小・中学生男子のバレーボールクラブです。

チーム名となる「*gravis*」は、ラテン語で【感動】という意味があり、人々に感動を与えられるクラブチームになれるよう願いをこめて命名され、バレーボールでつながる仲間たちが全国から集う「全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会」への出場、優勝を目指して活動しているチームです。

当クラブは、名張市内の小・中学校の体育館で毎週 火・木・日曜日に練習するほか、県内・外の中学校やクラブチームが集まる合宿や高校生の合宿に積極的に参加し、技術の向上と志を同じくする仲間たちとの交流も深めております。(当クラブの活動詳細については、以下HPをご参照下さい)

更に、2020・2021年と、部員の経験の幅を大きく広げ、羽ばたき、成長できるよう三重県内に止まらず、県外での試合への参加や練習試合などの遠征を計画し、U-14男子バレーボールの技術向上、発展、同年代のバレーボールプレイヤーとの交流にも取り組んでいきます。

発足間もない当クラブでは、活動にかかる体育館の利用料、遠征費、特に道具や運営費用の一部は有志の方々やスタッフの持ち寄りでごまかしてきておりますが、今後の活動を考えますと保護者の方々の負担も大きくなる実情が垣間見えます。

そこで、わたくし達 *gravis* (グラウイス)の活動を維持、発展させていくため、当クラブの活動にご理解とご賛同をいただける多くの方々から、ご支援を頂ければと考えております。

スタッフ一同、ご支援いただける方々からの後押しをいただき、地域社会におけるより良い青少年育成を行っていけるよう、努力していく所存でございますので、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【ご支援依頼の内容】

年間（毎年4月1日～翌年3月31日） 1口 5,000円～

※ご支援いただきました方には、感謝の気持ちを込めて *gravis* からお礼のお手紙と当該年度の活動報告を送らせていただきます。

また、ご了承いただいた方には、当クラブのホームページにサポーターとして、お名前を掲載させていただきたいと考えております。詳しくは、下記の担当までお気軽にお問い合わせ下さい。

2020年7月吉日

gravis (グラウイス) 部長 松本龍也

監督 西川祐貴

ホームページ：<http://gravis-mie.com>

担当：伊澤 貴宏

TEL：080-4298-8191

E-mail：info@gravis-mie.com

男子ヤングバレーボールクラブ *gravis* (グラヴィス)

「活動目的」

- ・「バレーボールをしたくてもできない青少年」や「学校の部活動では能力を十分に生かしきれない青少年」に、バレーボールを楽しむ機会やより高い技術の向上が図れる機会を提供する
- ・バレーボールというスポーツを通じて、子供たちにやり遂げる喜び、継続する楽しさを経験させ、「心」・「技」・「体」この3つがバランスよく存在する人を育む

「対象者」

- ・10～15歳の男子（但し、対象外の小学生、高校生または、女子は練習生として受入れ）

「活動拠点」

- ・三重県名張市

「構成」(2020年7月現在)

- ・部員22名 … 中学3年生 4名、中学2年生 5名、中学1年生 5名、
(内:女子5名) 小学6年生 2名、小学5年生 3名、小学3年生 2名、小学2年生 1名
- ・部長：松本龍也
- ・監督：西川祐貴
- ・ヘッドコーチ：砂内祥吾、コーチ：中島、山本、西村、小澤、山村、西川
- ・アシスタント：森田
- ・事務局：伊澤、森下

「沿革」

- ・2019年4月 発 足
- ・2019年6月 活動開始

「主な活動」

- ・6人制バレーボールの定期練習（毎週 火・木・日曜日 名張市内の小・中学校体育館）
- ・県内遠征（中学校合同練習会）
- ・高校主催 合同練習会参加

「ホームページ」

- ・ <http://gravis-mie.com>

